

都市農地活用支援センター定期講演会 2021

－ 農が創造する新しい都市の魅力 －

2021年11月8日(月)東京ウィメンズプラザ ホール

次第

13:15 開会・主催者あいさつ

13:25 情報提供

・国土交通省より(15分)…資料1

都市局 都市計画課

酒井 翔平 課長補佐

・農林水産省より(15分)…資料2

農村振興局 農村計画課 都市農業室

今川 義英 課長補佐

(質疑応答)

14:10 講演1

「これからの都市農地活用の視点

－“都市との対比”“アートとの共生”－(75分)…資料3

進士 五十八氏(福井県立大学 学長)

(質疑応答)

～ 休憩 ～

15:50 講演2

「新しい視点からみたこれからの都市農地活用のあり方」

(30分)…資料4

大木 祐悟氏(定期借地権推進協議会 運営委員長)

(質疑応答)

16:25 閉会

※お配りしたアンケートへの回答にご協力ください

主催：一般財団法人都市農地活用支援センター

共催：定期借地権推進協議会

後援：国土交通省、農林水産省、一般社団法人全国農業協同組合中央会

< 講師プロフィール >

■ 進 士 五 十 八 (しんじ いそや)

福井県立大学 学長／東京農業大学名誉教授・元学長

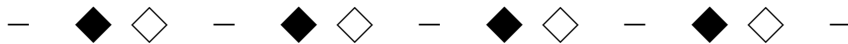
農学博士（造園学・環境学）。

日本学術会議会員（環境学委員長）、日本造園学会長、日本都市計画学会長、日本生活学会長、自治体学会代表、日本野外教育学会長など歴任。

現在、日本農学アカデミー理事、農ある暮らし研究会会長、美(うま)し国づくり協会理事長、福井県里山里海湖研究所長。

日本庭園の特質（農大出版会）、日本の庭園（中公新書）、グリーンエコライフ（小学館）、アメニティデザイン（学芸出版社）、進士五十八の風景美学（マルモ出版）。

みどりの学術賞、紫綬褒章。



■ 大 木 祐 悟 (おおき ゆうご) 定期借地権推進協議会 運営委員長

早稲田大学商学部卒業。旭化成工業株式会社入社後、1993年から借地問題、集合住宅、都市農地問題、高経年マンションの再生等をはじめとする不動産コンサルティング業務に携わる。

現在は、旭化成不動産レジデンス株式会社マンション建替え研究所に所属。また、2007年から定期借地権推進協議会推進協議会運営委員長に就任、現在に至る。

著書に「定期借地権活用のすすめ」、「マンション建替えの法と実務」

（共著）他。また、2022年問題については「住宅新報」で昨年4月に連載等。

